**「みんなで話そう―看護の出前授業」**

**申 込 書**

**以下のとおり申し込みます。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　申込日　　　　　年　　月　　日**

|  |  |
| --- | --- |
| 1. 学校名
 | 　　　　　　　　　　立　　　　　　　　 |
| 1. 校長名
 |  |
| 1. 担当者名
 | （ふりがな）　　　　　　　　　　　　　教科：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　役職： |
| 1. 連絡先
 | 住所：〒 |
| 電話： 　　　（　　）　　　　　　　　FAX：　　　（　　）担当者に連絡がつきやすい時間帯： |
| Eメール： |
| 1. 対象学年・人数
 | 第　　　学年 □希望者のみ　□全員 | 参加対象人数　　　人 |
| 1. 科目・ねらい
 | <科目>  | <ねらい>　(例1：進路の動機付け　例2：命について考えさせる)  |
| 1. 実施希望日・時間
 | 第1希望 | 　　月　　　日　（　　）　　　時　　分　～　　時　　分（全　　分） |
| 第2希望 | 　　月　　　日　（　　）　　　時　　分　～　　時　　分（全　　分） |
| 第3希望 | 　　月　　　日　（　　）　　　時　　分　～　　時　　分（全　　分） |
| 1. 授業内容の希望

※より具体的な希望があれば、下欄にお書き添えください | ご希望の内容に🗹をつけてください（複数回答可）□看護職の仕事（仕事内容・魅力、患者とのエピソードなど）□看護職への道（資格の取り方、看護職になるための進路など）□人を思いやることの大切さの話（障がい者・高齢者理解など）□いのちの大切さ、こころとからだの話□簡単な看護技術の体験（聴診器で心音を聞く。血圧や脈を測るなど）□そのほか（詳細は下欄にお書き添えください）※授業に関するご要望についてご自由にご記入ください(例1)看護師を目指す生徒が増えています。同時に現実を知らないまま目指している生徒もおり、ミスマッチが発生しないよう、仕事の厳しさとやりがいをしっかりと分からせたい。（例2）障がい者や高齢者等、周囲の人を思いやり、助け合うことの大切さを学ばせたい。 |
| 1. 取材対応の可否
 | 地元紙などからの取材に　　□ 協力できる　　　　□ 協力できない※ご協力いただける場合は、地元メディア等に取材案内を配信します。取材の申込みは看護協会で受け付けます。 |
| 1. 講師への謝礼
 | 謝　礼：支払い可能額 【￥　　　　　　　】※交通費につきましては実費の支払いをお願いします。 |
| 1. そのほか

(希望、連絡など） | （例1：保護者も一緒に参加したい　例2：職業体験の1日行事の中で実施したい など） |
| ※ご記入いただきました情報や、出前授業後にご提出いただく実施報告の内容は「看護の日・看護週間」事業の広報活動でのみ利用させていただきます。 |
| **申し込み・問い合わせ先：**広島県看護協会事業部　**TEL:082-503-2383****FAX：082-295-5361　　 E-mail：****jigyobu@nurse-hiroshima.or.jp** |